

# 在宅医療ごみの出し方



ご自宅で使用された医療器具などは下記の手順により処理をしてください。

ペン型自己注射針・自己<sup>せんしぼり</sup>穿刺針など（鋭利であるが、安全なくみをもつもの）

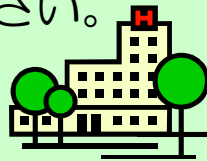
ペン型自己注射針



自己<sup>せんしぼり</sup>穿刺針



針のついたもの（左写真参照）は、なるべく受け取った医療機関又は薬局へお持ち込みください。

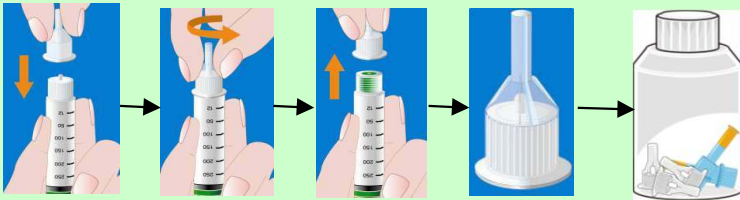


または

“燃やせるごみ”に出す場合は、安全な状態（※1）で出してください。



（※1）安全な排出の方法



針ケースに収め、さらにペットボトルや牛乳パックなどの容器に入れ、針が刺さらないように安全な状態にしてください。

ビニールバッグ・チューブ（針のないもの）・カテーテル・ガーゼなど（上記以外のもの）

ビニールバッグ



チューブ



“燃やせるごみ”に出してください。

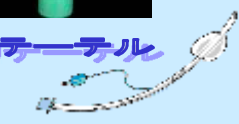
（出すときの注意点）

①針が混じらないようチューブは必ず切ってください。

②血、うみ、便のついたものは、マナーとしてビニール袋などに入れてから出してください。



カテーテル



ガーゼ



プラマークのあるビニールバッグで、汚れがついていないものは「プラスチック製容器包装」に出すことができます。その場合は、中身を使いきって軽くゆすいでください。



注射針や点滴の針など鋭利な器具は医療機関にご相談ください。